



# 学校だより

令和4年10月31日  
横浜市立仏向小学校

11月号

## 2022 たかの子オリンピックの力

校長 大嶋 智子

感染状況を鑑みながら、今年は新たに2つの追加を試みました。集団での練習と時間を要するブロック演技種目、そして、保護者入校を各家庭2名までに増やしたことです。

夏休み明けには感染拡大も落ち着き、10月には運動会に向けた練習が本格的に始まりました。限られた日程と練習スペースの中、子どもたちは、久しぶりの演技練習に一生懸命でした。朝の会で、演技曲の歌詞を覚えようと歌っているクラスでは、子どもたちの手足がリズムにのって自然と動いていました。休み時間も、テレビ画面に大きく映した振付動画やタブレットの前で、ダンサーたちが、体に振りを染み込ませていました。高学年は、自分たちで作った藍染めの旗づくりから、想いを込める作業が始まっていました。



運動が得意な子も、苦手な子も、運動会という目標が、これほどまでに子どもたちを成長させるのか…と練習のたびに上手になっていく姿に驚かされました。運動会は、運動を楽しみ、そして発表する場です。どの子も、おうちの方に最高のパフォーマンスを見てもらいたいのです。本番直前の練習で、子どもたちの気持ちが一つになっていく演技を観て、早くも涙がでました。

本番では、心臓バクバク、緊張したことでしょう。1年生から6年生まで、本気で頑張る姿は、観ている人達を感動させてくれました。6年生は、全員が各係をしっかりと担い、3ブロック開催のつなぎ役として全校を盛り上げてくれました。6年生の徒競走が始まり、応援団の声援が聞こえなくなった時には、すぐに5年生の有志が即席応援団をやってくれた姿も嬉しい光景でした。

保護者の皆様には、様々な制限の中、ご理解ご協力くださり、ありがとうございました。自信をつけた子どもたちが、これからどのように成長していくのか、とても楽しみです。これからも、子どもたちの成長をしっかり支え、自信につなげていく教育を全職員で進めてまいります。

### 『仏向小学校 地域・学校協働本部』設立と「地域コーディネーター」のお知らせ

横浜市立学校では、地域と学校教育活動をつないでいくことを目的に、地域・学校協働本部という組織の全校設置を進めているところです。仏向小学校では、養成研修を受講した3名の方に、地域コーディネーターとして、令和4年10月から正式に活動していただくことになりました。

今年度は、11月12日(土)の「地域たかの子まつり」を地域・学校協働本部主催で開催します。

子どもたちの笑顔を願う出店・展示と、多くのボランティアの方々に支えられています。当日の体育館ステージ発表の中で、「地域コーディネーターさんの紹介」および、今年度地域に募集し、新たに編成しました「仏向みまもり学援隊の発足式」を予定しています。ぜひ、ご参観ください。(12:15~12:45頃)